

平成30年度「諮問委員会」を発足 ～ 金庫経営に対する有益な提言に向けて ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋 知史）は平成30年7月24日、平成30年度「諮問委員会」を発足いたしました。

同委員会は、金庫の経営課題について、職員が熱心に討議を重ねて具体的な提言を行うことで、職員の意見を金庫経営に反映させることを目的としており、昭和58年に「各種研究会」としてスタートし、これまで延べ1,264名の役職員が187のテーマに取り組んできました。

委員会の答申を金庫経営に積極的に取り入れるとともに、幹部候補者や若手職員が職場横断的に自由闊達な議論を重ね、お互いに刺激を受けながら共に成長する「場」として、今後とも積極的に取り組んでまいります。

記

1. 期間

平成30年7月～平成31年2月

最終答申 平成31年1月10日提出

発表会 平成31年2月予定

2. テーマ

- (1) 都市型信用金庫の将来ビジョン
- (2) 課題解決型金融の検証と顧客満足度の向上
- (3) AI、IoT技術を活用した新たな金融サービスの提案
- (4) 顧客目線による営業店業務の効率化策
- (5) ビッグデータの解析と金庫業務への活用策

3. メンバー

職員25名

1テーマ 5名／支店長（委員長）ほか男女職員で構成

以上